

【お月見】

10月31日はハロウィンで、ヨーロッパ発祥の2,000年以上歴史のあるお祭りです。近年日本でもかなり盛り上がるイベントです。

日本にも似たような行事があります。「中秋の名月」(太陰太陽暦の8月15日の夜に見える月で、2022年は9月10日)は「十五夜」ともいわれ、団子などのお供え物を飾り、満月の月見を楽しみます。この日、各地で「お月見泥棒」と呼ばれる風習が行われていて、子どもたちがお団子などをこっそり盗む行為は、中秋の名月の晩に限って許されています。供え物をとられた家は縁起がよいとされます。



あそんでみよう！

【準備】

- ・自治会や地域の人たちに協力を依頼し、子ども会行事等に位置づけてもらう。
- ・十五夜の日には、各家庭でお団子だけでなくお菓子等を用意してもらう。
- ・子どもたちは日本の妖怪やお化け等の衣装を用意する。衣装は紙などを使った簡単なものでよい。

【進め方・ルール】

- (1) 十五夜の日、子どもたちは明るいうちにお化けや妖怪の衣装に着替えておく。
- (2) 十五夜の日、暗くなり始めた頃に、グループで各家庭を回り、玄関先で大きな声で、「お月見ハンターでーす」と言う。
- (3) 玄関から家の人が出てきたところで、お化け・妖怪の真似をして脅かす。
- (4) 家の方は玄関を開けて、「〇〇〇(お化け・妖怪の名前)だ」と言って、子どもたちにお菓子を差し出し、「これでご勘弁を！」と言って、立ち去ってもらう。
- (5) 子どもたちは、また隣の家に行って繰り返す。

※妖怪とは、人知では解明できない奇怪な現象または異様な物体。ばけもの。鬼、天狗、

河童^{かっぱ}、酒呑童子^{しゅてんどうじ}、海坊主、座敷わらし、ダイダラボッチ^{ぬえ}、鵺、一つ目小僧^{やまんぼ}、山姥、雪女など

※お化けとは、ばけもの。へんげ。妖怪。また奇怪なもの、ばかでかいもの。

※ばかでかいものということで、ゴジラ、キングコング、進撃の巨人などもお化けと考えていいようです

